

なごや生物多様性シンポジウム

入場無料

# みんなでつなぐ 生物多様性の未来

- 「名古屋市版レッドリスト」の改訂に向けた調査で得られたなごやの希少種に関する最新情報を専門家から紹介します。
- 名市大生物多様性研究センターのDNAを用いた研究成果や、高校生の皆さんによる活動成果の報告も行います。
- 専門家と高校生によるトークセッションでは、身近な自然の保全再生に向けて語り合います。



ギンヤンマ



東邦高校の皆さん



ヤマトサンショウウオ



チュウサギ



コジキイチゴ

令和3年 **3月21日** 日

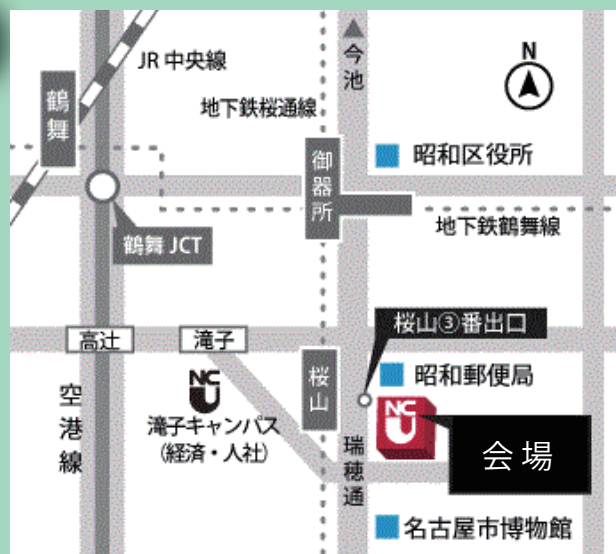
**時間** 午前9時30分～午後5時 (午前9時開場)

**会場** 名古屋市立大学病院  
病棟・中央診療棟 3階 大ホール

(瑞穂区瑞穂町字川澄1番地)

- ・地下鉄桜通線「桜山」駅3番出口すぐ。
- ・会場へは、公共交通機関をご利用ください。

**募集** 100名 (申込方法は裏面をご覧ください)



主催：なごや生物多様性センター、名古屋市立大学生物多様性研究センター  
協力：なごや生物多様性保全活動協議会

このシンポジウムは「(公財)永井科学技術財団 科学技術育成教育助成金」の助成を受けて実施しています。

\*古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

## ■ タイムテーブル

9:30 開 演

9:40 基調講演

芹沢 俊介 氏 (愛知教育大学名誉教授)  
「名古屋市版レッドリスト 2020 作成の過程と今後の課題」

10:00

希少種調査報告会

【シダ植物】 村松 正雄 氏 (愛知植物の会会員)  
「名古屋市の植物調査の現状」  
【鳥 類】 金澤 智 氏 (日本野鳥の会 愛知県支部会員)  
「名古屋の野鳥調査からみる”希少種”とは？」  
【両 生 類】 藤谷 武史 氏 (名古屋市東山総合公園職員)  
「名古屋の両生類・レッドデータブック 2015 の”表紙”から現在」  
【昆 虫 類】 成田 茂生 氏 (名古屋昆虫同好会会員)  
「名古屋市のトンボの現状」

12:00 昼 休 憩

13:00

名古屋市立大学生物多様性研究センター研究報告

熊澤 慶伯 (名市大理学研究科教授、生物多様性研究センター長)  
「DNA バーコーディングによる身近な動物の多様性分析」  
川瀬 基弘 (愛知みずほ大学准教授、名市大研究員)  
「野外調査と DNA 分析から分かった陸産・淡水産貝類の新知見」

14:15

高校生による活動報告

木曾川高等学校、向陽高等学校、佐屋高等学校、瑞陵高等学校、東邦高等学校、  
南山高等・中学校男子部、名城大学附属高等学校 (発表校は増減することがあります)

16:15

トークセッション

17:00

閉 演

## ■ 申込方法等

○名古屋市電子申請サービスよりお申し込みいただくか、はがきに ①事業名「なごや生物多様性シンポジウム」②氏名 ③住所 ④電話番号 を明記のうえなごや生物多様性センターへお送りください。

**申込期間：令和3年2月1日(月)～2月28日(日)**

○申込多数の場合は抽選とし、後日参加の可否をご案内します。(定員に達しない場合は継続募集します)

○新型コロナウイルスの感染状況により、開催方法等が変更又は中止となる場合がありますので、なごや生物多様性センターが運営するウェブサイト「なごや生きものライブラリー」のイベント情報にて最新情報をご確認ください。



生きものライブラリー

URL 電子申請サービス <https://www.e-shinsei.city.nagoya.jp>

なごや生きものライブラリー <https://ikimono.city.nagoya.jp>



電子申請サービス

## ■ 申込・問合せ先

〒468-0066 名古屋市天白区元八事5丁目230番地

名古屋市環境局 なごや生物多様性センター

電話：052-831-8104 Eメール：[bdnagoya@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp](mailto:bdnagoya@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp)

## ■ 新型コロナウイルス感染拡大防止策の実施について

○募集人数は定員の2分の1以下に制限しています。

○受付で検温を実施し37.5度以上の発熱が確認された方や体調のすぐれない方は参加をお断りします。

○受講にあたってはマスクの着用や手指消毒など感染防止策への協力をお願いします。